

証券コード (3851)

第22期 第2四半期 事業報告書

2014.4.1～2014.9.30

日本一
SOFTWARE

株式会社日本一ソフトウェア



株主の皆様へ

創業理念「ゲームは作品ではなく商品である」

いつの頃からか、ゲームのことを作品と呼ぶようになりました。しかし当社グループは常に「商品」としてゲームの開発、販売に携わっております。

「作品」とは、制作者の血の滲むような努力の結果出来上がってきたものとのイメージがあります。確かに関わったスタッフ全員の才能や努力は必要です。

しかし、一番重要なことは「商品」を通じて業務として携わっていただいた方々、そしてなによりもユーザーの方々に喜んでいただくことだと信じております。

「日本一ソフトウェア」とは、スタッフひとりひとりが誰にも負けない能力を持ち続け、努力し続けるという意味で社名をつけました。

その能力を駆使し、努力を積み重ね、統合して、ユーザーはもちろんのこと、流通や出版、そのほか当社グループの「商品」に関わった多くの方々に喜んでいただいて、はじめて「売上」「利益」が意味を成すものだと考えており、スタッフ及び当社グループの繁栄に繋がるものだと考えております。

経営理念「Entertainment for All」

世の中は心の時代、夢や希望を求める時代になっています。

私たち人間は、着るものも食べるものも住むところも満足にない時代から、心の安寧と豊かさを求めて、歌い、踊り、笑い合って生きてきました。

私たちは、エンターテインメントが夢と感動、勇気と希望を与えてくれる、かけがえのない活力源であると確信しております。

当社は創業以来「ゲームは作品ではなく商品である」を経営理念として、ゲームを楽しんでくださるお客様をはじめ、関わってくださるすべての方たちと喜びを分かち合うことを目指し、ゲームというエンターテインメントを提供してまいりました。

そして、これからは夢や希望をゲームという分野だけにとどまらず、様々なエンターテインメントに乗せて発信し、世界中の方々の活力源になりたいと考えております。

『Entertainment for All』

私たち日本一ソフトウェアは、今まで支えていただいた多くの方たちへの感謝の気持ちを忘れずに、常に新たな可能性に向かって挑戦してまいります。

INDEX

Top Interview	01	開発部組織変更について	08
当第2四半期までの主なパッケージタイトル ..	02	当第2四半期の取組み	09
第3四半期以降のパッケージタイトル	04	当第2四半期決算のポイント	10
プリニートピックス	05	株主様アンケート結果	12
中期戦略	06	会社概要	13



当第2四半期の概要および今後の方針・展望

当第2四半期は、本年6月26日に発表いたしました中期経営ビジョンに基づき、当社を安定的に成長させるための核となる新規IP（知的財産）の開発および販売促進に注力いたしました。

『ハーレム天国だと思ったらヤンデレ地獄だった。』『htoL#NiQ-ホタルノニッキー』の2タイトルを《日本—ソフトウェアNEW BRAND》と銘打ち、新規IPとして積極的に展開するとともに、『真 流行り神』『神様と運命覚醒のクロスステージ』といった従来のシリーズものも大切に育てるべく展開してまいりました。

今後も、新規IPへの挑戦の継続と、従来のシリーズものの育成を通して、直近の課題である「新たな代表作の創出」に不可欠となる“開発力の向上”と“人材育成”に取り組んでまいります。

株主・投資家の皆様へのメッセージ

当期末には約3年ぶりのシリーズ新作となる『魔界戦記ディスガイア5』を発売いたします。

すでに海外市場においては予想以上のスピードで、プレイステーション3から4への移行が始まっております。

当社がこのタイミングでプレイステーション4専用タイトルとして『魔界戦記ディスガイア5』を発売することは、ワールドワイド視点での利益という意味でも、同規模の同業他社に先駆けて開発のノウハウを積み上げるという意味でも、非常に重要な判断であると考えております。

日本国内においてはスタートを切ったばかりのプレイステーション4ですが、タイトルが少ないこの時期だからこそ新規ユーザーを獲得するチャンスであると捉え、開発および販売促進に注力してまいり所存です。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後ともより一層の御支援と御鞭撻を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 新川宗平





当第2四半期までの主なパッケージタイトル



日本一ソフトウェア
NEW BRAND

htoL#NiQ-ホタルノニッキ-

2014年6月19日発売

PlayStation®Vita



タッチ操作による光と影のアクションゲームです。闇を照らす“ホタル”、影の中を進む“カゲホタル”となり、廃墟に閉じ込められた少女ミオンを外の世界へと導きます。絵本のようなあたたかい雰囲気と、光と影、そして死をテーマに描かれた少し残酷な世界観に注目が集まりました。



真 流行り神

2014年8月7日発売

PlayStation®3 / PlayStation®Vita



人気アドベンチャー『流行り神』シリーズの最新作です。都市伝説というシリーズの根幹や基本的なゲームシステムは引き継ぎつつも、登場キャラクターを一新し、あらゆるジャンルにて恐怖を追求しました。また、主人公の特技を元にしたシステム「ライアーズアート」の追加で、よりゲーム性が高まりました。



ハーレム天国だと思ったらヤンデレ地獄だった。

2014年4月24日発売

PlayStation®3



当社が初めて着手した“美少女”アドベンチャーゲームです。物語の前半は個性豊かな3人の幼馴染との誰かが憧れるハーレム天国な日常が描かれますが、凄惨な事件をきっかけに主人公をめぐるヤンデレ地獄な展開が……。ハーレムとヤンデレのギャップが話題になりました。



神様と運命覚醒のクロスステージ

2014年9月25日発売

PlayStation®3



『神様と運命革命のパラドクス』から続く神様シリーズの第2弾です。キャラクターデザインをいとうのいぢ×堀愛里、テーマソングを妖精帝國が担当しております。本作はグラフィックを3Dへ新させ、『究極の選択』をテーマに新たな物語が展開されました。

海外パッケージ



Demon Gaze

邦題：デモンゲイズ

PlayStation®Vita

©2013-2014 KADOKAWA GAMES/Experience Inc. All rights reserved.
Demon Gaze is a registered trademark of KADOKAWA GAMES, Ltd.



Battle Princess of Arcadias

邦題：アルカディアスの戦姫

PlayStation®3

※ダウンロード販売のみ



DisgaeaR4:
A Promise Revisited

邦題：魔界戦記ディスガイア4 Return

PlayStation®Vita



Danganronpa 2:
Goodbye Despair

邦題：スーパードanganronpa 2 さよなら絶望学園

PlayStation®Vita

Spike Chunsoft Co., Ltd.

"DANGANRONPA" is a trademark of
Spike Chunsoft Co., Ltd.
All Rights Reserved.



第3四半期以降のパッケージタイトル



大江戸BlackSmith

2014年11月27日発売

PlayStation®Vita



謎のカウントダウンサイトをオープン!

『大江戸BlackSmith』は、「金を稼いで、愛を買う」当社の新規IPです。

公式サイト公開に先駆け、謎のカウントダウンサイトをオープンさせ、タイトルの期待感を高めました。好評発売中です。



プレスカンファレンスを実施!

『魔界戦記ディスガイア5』は、誕生10周年を迎えた『魔界戦記ディスガイア』シリーズの新作タイトルです。

「東京ゲームショウ2014」にあわせてプレスカンファレンスを実施し、発売日やゲーム概要を発表しました。イベントには、ゲームに出演した声優さんも出席し、華やかな雰囲気の開催となりました。今後の続報にご期待ください。



魔界戦記ディスガイア5

2015年3月26日発売予定

PlayStation®4



プリニートピックス

PG Cafe

<http://www.pgcafe.jp/>



愛知県名古屋市・大須にあるペンギンをコンセプトにした癒し系カフェ、『PG cafe (ピージーカフェ)』とプリニーを題材にしたコラボレーション企画が実施されました!

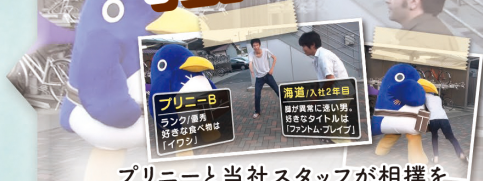
『プリニー』をモチーフにしたカフェラテや、デザートプレートが登場しました。 ※コラボ期間は終了しています

プリニー 上生菓子

岐阜県岐阜市に本店を構える『和菓子処 緑水庵』とのコラボレーション企画で、プリニーの上生菓子を作成いたしました!



プリニー ATK検証



プリニーと当社スタッフが相撲を取る謎の動画が公開されました!
今後の展開にご期待ください。

ニコニコ動画 <http://www.nicovideo.jp/watch/1410828549>
YOU TUBE <https://www.youtube.com/watch?v=y0JEAWqx02Y>

LINEスタンプ

LINE株式会社が運営する無料通話・メールアプリ「LINE」内の「スタンプショップ」にて、プリニーのスタンプ配信を開始いたしました!

全40種類ものリアクション&表情豊かなプリニーたちが登場し、会話を盛り上げています。



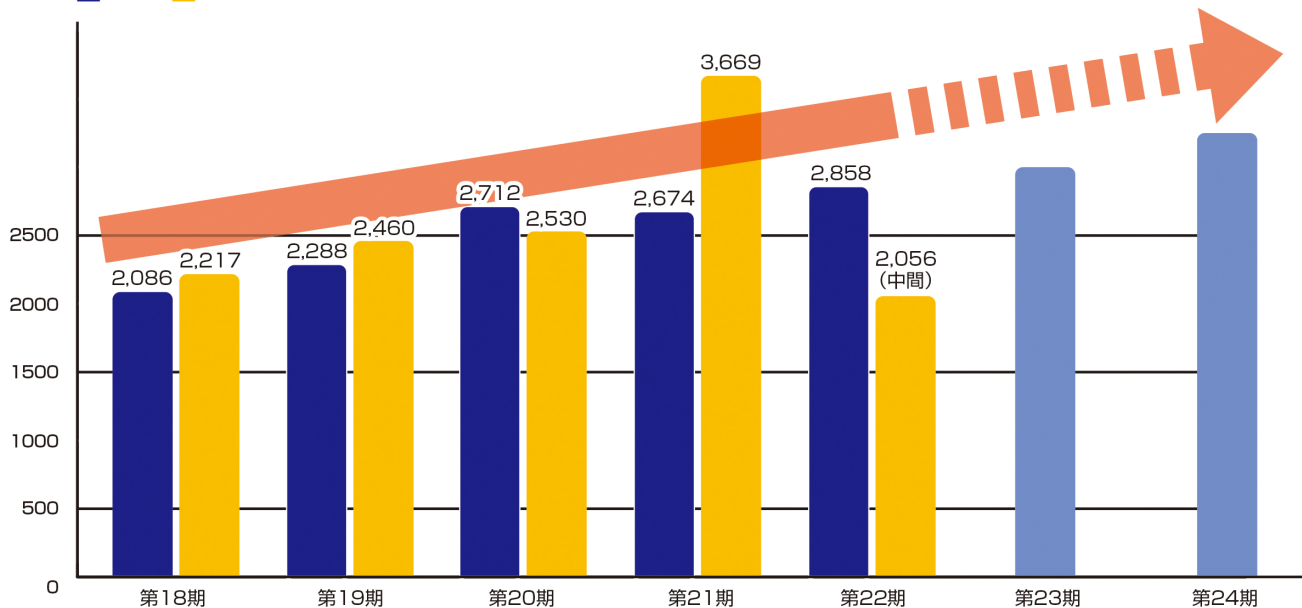


中期戦略

中期計画

■ 計画 ■ 実績

[単位：百万円]



日本一ソフトウェア
NEW BRAND

既存タイトルの育成
新規タイトルへの挑戦

NEW BRAND

新たな代表作を産み出すことを目的とし「NEW BRAND」戦略を実施いたします。主要事業であるコンシューマゲームのパッケージ販売を今後も安定的に継続していくために、積極的に新規IPの創出に取り組んでまいります。

現在のコンシューマ市場は特定タイトルによる市場の寡占化が進んでおりますが、当社は常に新規タイトルに挑戦し、業界を活性化させていきたいと考えております。そのため「日本一ソフトウェアNEW BRAND」を立ち上げ、継続的・安定的に新規IPを小さく産み出し、大きく育てていけるよう尽力してまいります。



タイトルの育成

『魔界戦記ディスガイア』シリーズは今後も安定的に商品のリリースを継続するとともに、平成26年3月期に9万本超を販売した『魔女と百騎兵』や、その他のお客様からの続編の要望が多い過去タイトルもシリーズ化を検討してまいります。

既存タイトルの育成に取り組むことで、海外展開の充実、オンライン事業・ライセンス事業の売上および利益の拡大を同時に目指してまいります。

開発力向上

これまで当社は年度の主力タイトルに注力し、人的・資金的資源を投入してまいりましたが、販売状況により業績への影響が顕著に現れておりました。

これからは中長期的に発売のサイクルを構築し、ブランド価値の向上を図っていくとともに、人的・資金的資源の最適化を図ります。

ゲーム市場ではゲーム機の高性能化、ゲームの大型化に伴い、各社開発費の高騰が進んでおり、当社においても同様に開発規模が拡大、人員増にもつながりました。

当社においては、今後開発規模、開発手法の見直しを実施し、開発の最適化を行います。

映像表現については、これまで当社は2D表現に定評があり、2D表現を用いた商品を多く開発して参りました。今後は当社の表現力をさらに向上させるべく、海外での生産拠点も視野にいれ、品質の向上と最適化に取り組んでまいります。



開発部組織変更について

当社は、8月1日付で開発部の組織変更を行いました。ゲーム市場における開発規模の拡大、人員増に対処するため、中期経営ビジョンのもと、開発手法の見直しを実施しております。今回の組織変更は、その一環として行われました。今後も、重要な課題の一つである「コンシューマビジネスの強化」を引き続き行い、品質と開発力の向上に取り組んでまいります。

ディレクション&
プランニング課

プログラム課

デザイン課

シナリオ課



ゲーム制作能力向上

制作課

- ・プログラムグループ
- ・デザイングループ

技術力向上

開発課

開発効率の向上

業務管理課



当第2四半期の取組み

■パッケージ事業

パッケージ事業におきましては、国内外あわせて全13タイトルの発売を行いました。

国内市場では、『ハーレム天国だと思ったらヤンデレ地獄だった。』（PlayStation®3専用ゲームソフト）、『htoL#NiQ ーホタルノニッキー』（PlayStation®Vita専用ゲームソフト）、『真 流行り神』（PlayStation®3及びPlayStation®Vita専用ゲームソフト）、『クリミナルガールズ INVITATION The Best Price』（PlayStation®Vita専用ゲームソフト）、『神様と運命覚醒のクロステーズ』（PlayStation®3専用ゲームソフト）の5タイトルを発売いたしました。

国外市場では、『Demon Gaze』（邦題：『デモンゲイズ』、PlayStation®Vita専用ゲームソフト）、『Hyperdimension Neptunia : Producing Perfection』（邦題：『神次元アイドル ネプテューヌPP』、PlayStation®Vita専用ゲームソフト）、『Battle Princess of Arcadias』（邦題：『アルカディアスの戦姫』、Playstation®3専用ゲームソフト）、『Disgaea 4 : A Promise Revisited』（邦題：『魔界戦記 ディスガイア4 Return』、PlayStation®Vita専用ゲームソフト）、『Danganronpa 2 : Goodbye Despair』（邦題：『スーパードンガンロンパ2 さよなら絶望学園』、PlayStation®Vita専用ゲームソフト）等の8タイトルを発売いたしました。

グッズの製作・販売におきましては、新規グッズの製作や当社ホームページでの通信販売サイトにおけるキャンペーンの展開を行い、既存顧客の満足度向上に努めました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高1,618,761千円、営業利益77,804千円となりました。

■オンライン事業

オンライン事業におきましては、GREE、ヤマダゲーム、Mobage及びdゲームにて『ディスガイア魔界コレクション』の配信を行うとともに、Android OS対応ゲームアプリ『ディスガイア レギオンバトル』の配信を行いました。

また、PlayStation®Networkを通じてダウンロードコンテンツやカスタムテーマ等の配信を行ってまいりました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高363,564千円、営業利益209,712千円となりました。

■ライセンス事業

ライセンス事業におきましては、株式会社ドリコムとの共同事業として制作を行いました、GREE、mixi及びdゲーム向けソーシャルゲーム『ビックリマン』の配信をしてまいりました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高20,241千円、営業利益16,804千円となりました。

■その他事業

その他事業におきましては、株式会社ブロッコリーから発売が予定されている『うたの☆プリンスさまっ♪ All Star After Secret』（PlayStation®Portable専用ゲームソフト）の受託開発を行いました。また、当社のグッズやトレーディングカードを扱うカードゲームショップ「プリニークラブ」の運営を進めてまいりました。

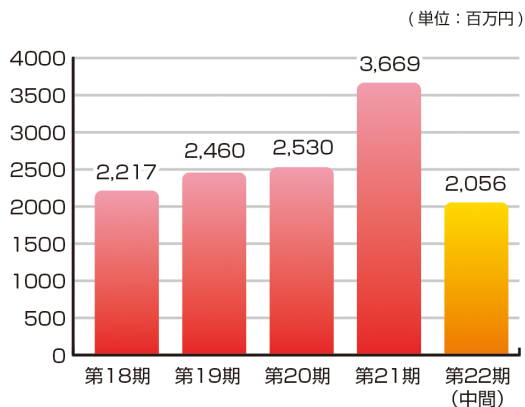
その結果、当事業全体におきましては、売上高54,301千円、営業損失4,378千円となりました。



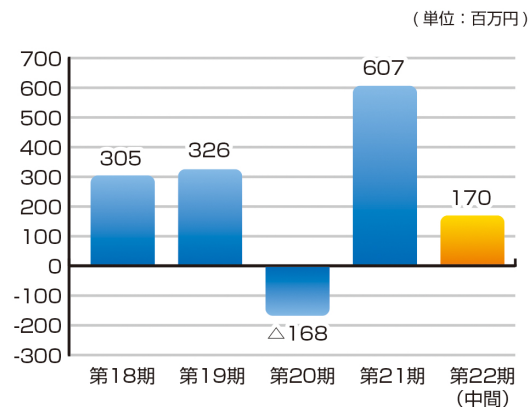
当第2四半期決算のポイント

連結財務ハイライト

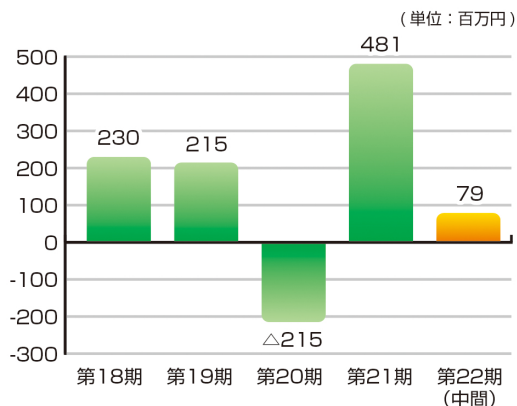
売上高



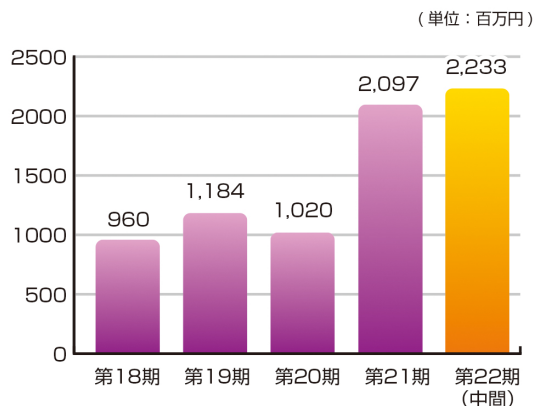
経常利益



純利益(損益)



純資産額



連結財務諸表（要旨）

第2四半期連結貸借対照表

[単位：千円]

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
区分	金額	金額
(資産の部)		
Ⅰ 流動資産	1,664,560	1,984,904
Ⅱ 固定資産		
①有形固定資産	528,476	528,405
②無形固定資産	9,740	24,076
③投資その他の資産	434,209	540,297
固定資産合計	972,427	1,092,780
資産合計	2,636,988	3,077,684
(負債の部)		
Ⅰ 流動負債	522,582	802,162
Ⅱ 固定負債	16,770	42,471
負債合計	539,352	844,633
(純資産の部)		
Ⅰ 株主資本		
①資本金	521,185	521,920
②資本剰余金	511,185	511,920
③利益剰余金	1,063,582	1,133,300
④自己株式	△ 16,870	△ 16,870
株主資本合計	2,079,081	2,150,269
Ⅱ その他の包括利益累計額		
①その他有価証券評価差額金	6,168	19,558
②為替換算調整勘定	12,385	60,086
その他の包括利益累計額合計	18,553	79,645
Ⅲ 新株予約権	—	3,136
純資産合計	2,097,635	2,233,051
負債純資産合計	2,636,988	3,077,684

第2四半期連結損益計算書

[単位：千円]

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
区分	金額	金額
Ⅰ 売上高	2,075,486	2,056,870
Ⅱ 売上原価	1,177,077	1,290,600
売上総利益	898,409	766,270
Ⅲ 販売費及び一般管理費	524,450	601,450
営業利益	373,958	164,819
Ⅳ 営業外収益	23,431	12,663
Ⅴ 営業外費用	4,063	6,636
経常利益	393,326	170,846
Ⅵ 特別利益	1,064	—
Ⅶ 特別損失	781	—
税金等調整前当期純利益	393,609	170,846
法人税等	54,655	91,198
少数株主損益調整前四半期純利益	338,954	79,647
当期純利益	338,954	79,647

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

[単位：千円]

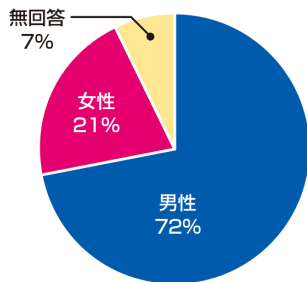
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
区分	金額	金額
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー	686,775	64,915
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 59,375	△ 105,476
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 584,213	20,985
Ⅳ 現金及び現金同等物に依る換算差額	7,558	41,236
Ⅴ 現金及び現金同等物の増減額	50,745	21,660
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	627,256	890,385
Ⅶ 現金及び現金同等物の中間期末残高	678,002	912,046



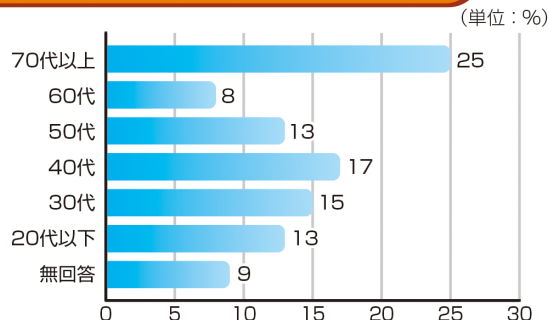
株主様アンケート結果

第21期事業報告書に同封いたしましたアンケートに多数のご回答をいただき、誠にありがとうございました。
ここにアンケート集計結果の一部をご報告させていただきます。

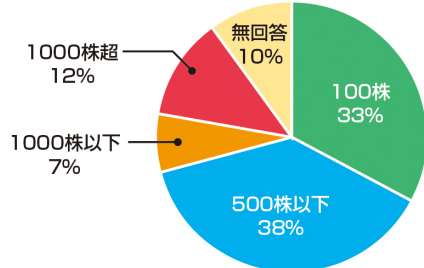
性別



年齢分布

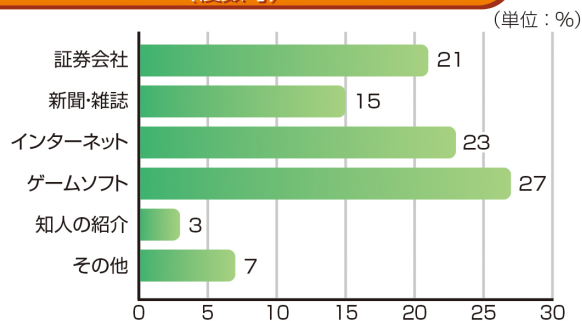


所有株式数



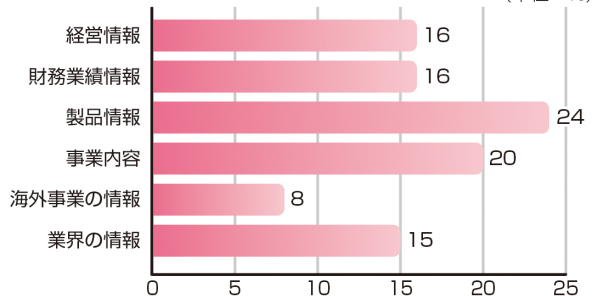
弊社をどこでお知りになりましたか？

(複数可)



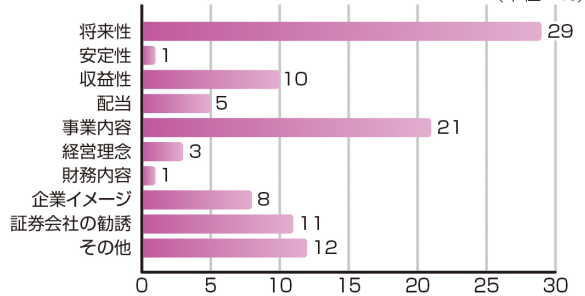
どのような情報をお知りになりたいですか？

(複数可)



弊社株式を購入された理由を お選びください

(複数可)





会社概要

■設立年月日	1993年7月12日		
■本社	〒504-0903 岐阜県各務原市蘇原月丘町3丁目17番	TEL：058-371-7275	
■大阪開発室	〒530-0055 大阪府大阪市北区野崎町9丁目13番 梅田扇町通ビル8階	TEL：06-6809-7250	

■役員構成	代表取締役会長	北角 浩一	■連結子会社	NIS America, Inc. (米国カリフォルニア州)
	代表取締役社長	新川 宗平		株式会社システムブリズマ (大阪府大阪市)
	取締役	世古 哲久		株式会社STUDIO ToOeuf (岐阜県各務原市)
	取締役	後藤 昭人		穴喰屋株式会社 (神奈川県横浜市)
	常勤監査役	高木 正明		株式会社ディオンエンターテインメント(東京都豊島区)
	監査役	福井 明		Nippon Ichi Software Asia Pte.Ltd.
	監査役	貝沼 征司		(シンガポール共和国)

■事業の内容	パッケージ事業	家庭用ゲームソフト、関連グッズ、物品販売	■業種別分類 / コード	情報・通信 / 3851
	オンライン事業	家庭用ゲームソフトのダウンロード販売、 携帯電話用コンテンツ、SNSサイトの運営、 スマートフォン用コンテンツの配信・運営		日本ーS
	ライセンス事業	著作権の使用許諾収入	■銘柄略称	521,920,076円
	その他の事業	アミューズメント施設の運営、 他社タイトルの受託開発、上記以外	■資本金	150名 (連結)
			■従業員数	(2014年9月30日現在)

株式の状況

(2014年9月30日現在)

発行可能株式数	13,600,000株
発行済株式数	5,031,300株
株主数	2,283名

大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
有限会社ローゼンクイーン商会	1,523,400	30.6
北角 浩一	815,900	16.4
柿沼 佑一	240,000	4.8
加藤 修	220,400	4.4
岐阜信用金庫	100,000	2.0

※当社は自己株式58,000株を保有しております。持株比率は、自己株式を除いて算出しております。

株主メモ・WEB サイトのご案内

- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日
- 中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日
- 定時株主総会 毎年事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
- 公告掲載方法 電子公告とします。(http://nippon1.co.jp)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 事務取扱場所 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) TEL：0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
- 住所変更、配当金受取方法の
ご指定等について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、
特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●配当金計算書について●

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。なお、配当金領収書にて配当金をお受取の株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

<http://nippon1.co.jp>

当会社概要、IR 情報などを掲載しています。

<http://nippon1.jp>

当社 WEB サイトでは最新のゲーム情報をはじめ、最新動向、グッズの販売まで、随時更新しています。ぜひご覧ください。